

## 中島哲人先生の古稀を祝して

中島哲人先生には昨年7月めでたく古稀を迎えられました。われわれ一同先生にたいするお祝いと感謝の意をこめて、ここに記念論文集を先生に捧げたいと存じます。

先生のご経歴、大学における教育と研究、学会へのご貢献については、本号の渡辺弘教授の稿に詳しく紹介されており、それ以上の言葉を必要としないでありましょう。そこに述べられているように、先生はあの暗い戦時体制へと傾斜しつつあった時代の同志社で学生生活を過ごされ、さらに研究者の生活に入られました。爾来、同志社において戦中、戦後のいわば動乱期を通じ、そして今日にいたるまで、約半世紀にわたり、ひたすら学究としての信念と生活をまげることなく、身を挺して教育と研究に当たられたのであります。その間かずかずの貴重な学問的業績を重ねられ、理論・計量経済学会の理事を12年間つとめられたように、学会へのご貢献はもちろんのこと、学内においては今日の経済学部の発展に多大のご尽力をされてこられたのであります。

この先生の足跡をふりかえるとき、あらためてその基底に流れる先生の激しい気概、学問への情熱と謙虚さ、同志社への限りない愛情を感じずにはおれないのであります。この貴重な先生の足跡とご貢献を正しく受け継ぎ発展させてゆくことこそわれわれに与えられた課題である、というべきでありましょう。

古稀のお祝いができますことはわれわれにとって大きな喜びであります。しかし同時に、世のならわしにより先生は同志社を去られるのであります。学問に厳しい一方で、人情味豊かな、そしてカメラで自然の美しさを撮ることに情熱をもやしておられる芸術家でもある先生をお送りすることは、まことに残念

の極みであり、惜別の情を禁じえないのであります。ここにあらためて先生の残されたご貢献とご指導に心から感謝いたしますとともに、今後ご健康にてすこやかに寿を重ねられますようひたすら祈念する次第であります。

1982年1月

経済学部長 柏 博